TOSHIBA　東芝インターフェイスパネル取扱説明書

対象機種	ATCR-100R

このたびは東芝インターフェイスパネルをお買いあげいただきまして、まことにありがとうございました。
お求めのインターフェイスパネルを正しく使っていただくために、この取扱説明書をよくお読みください。
なお、お読みになったあとは、必ず保存してください。

安全上のご注意

- ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- お読みになった後は本機のそばなど、いつも手元に置いてご使用ください。
- この取扱説明書および製品への表示では、製品を正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

⚠ 警告

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

⚠ 注意

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

絵表示の例

△記号は注意（警告を含む）を促す内容があることを告げるものです。図のなかに具体的な注意内容（左図の場合は感電注意）が描かれています。

⃠記号は禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近傍に具体的な注意内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。

●記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。図の中に指示内容（左図の場合は電源プラグをコンセントから抜け）が描かれています。

⚠ 警告

〔据付、設置、接続、移動にあたっての注意〕

■この機器はロッカー形非常放送アンプ専用の組み込みパネルです。この機器を組み込んで使用できる旨記載されている機器以外には使用できません。
指定以外の機器に組み込んで使用すると火災、感電、故障の原因となります。

■非常放送設備としてご使用の場合は消防法でその施工に関して定められています。
法令に従って機器の選定、設置、配線、接続、点検を行ってください。

■表示された電圧以外の電圧で使用しないでください。
火災、感電の原因となります。

■この機器は改造しないでください。
火災、感電の原因となります。

〔使うときの注意〕

■この機器に水が入ったり、濡らさないようにご注意ください。
火災、感電の原因となります。

工事店様へ 工事が終了しましたら、この説明書は必ずお客様へお渡しください。

お客様はお読みになったあとも必ず保存してください。

＜生産完了 2006年02月09日＞
ATCR-100R(1 / 10)

⚠ 警告

■この機器のパネル、裏カバーは、専門知識を持った人以外は絶対に外さないでください。感電の原因になります。
内部の点検、調整、修理は販売店にご依頼ください。

■万一、煙が出ている、変な臭いがする、異常な音がするなどの異常状態のまま使用すると火災、感電の原因となります。すぐに放送を中止し、電源を断にして、煙が出なくなるのを確認してから、販売店に修理をご依頼してください。

⚠ 注意

〔据付、設置、接続、移動にあたっての注意〕

■機器を接続する場合は、各々の機器の取扱説明書をよく読み、電源を切り、説明に従って接続してください。また、接続は指定のコードを使用してください。指定以外のコードを使用したり、延長したりすると、発熱しやけどの原因となることがあります。

■電源コードや接続機器類のコードを抜くときは、コードを引っ張らないでください。コードが傷つき、火災、感電の原因となることがあります。

〔使うときの注意〕

■使用中に突然音が出なくなったなどの異常が生じたときは、すぐに電源を断にして、お近くの販売店にご相談ください。そのまま放置しておくと、大変危険です。

〔お手入れ、保守、点検にあたっての注意〕

■お手入れの際は、安全のため電源を断にしてから行ってください。

■非常放送設備としてご使用の場合は、消防法で6ヶ月に1回の定期点検が義務づけられています。点検の有資格者（甲種消防設備士）に6ヶ月間に1回の定期点検を依頼してください。

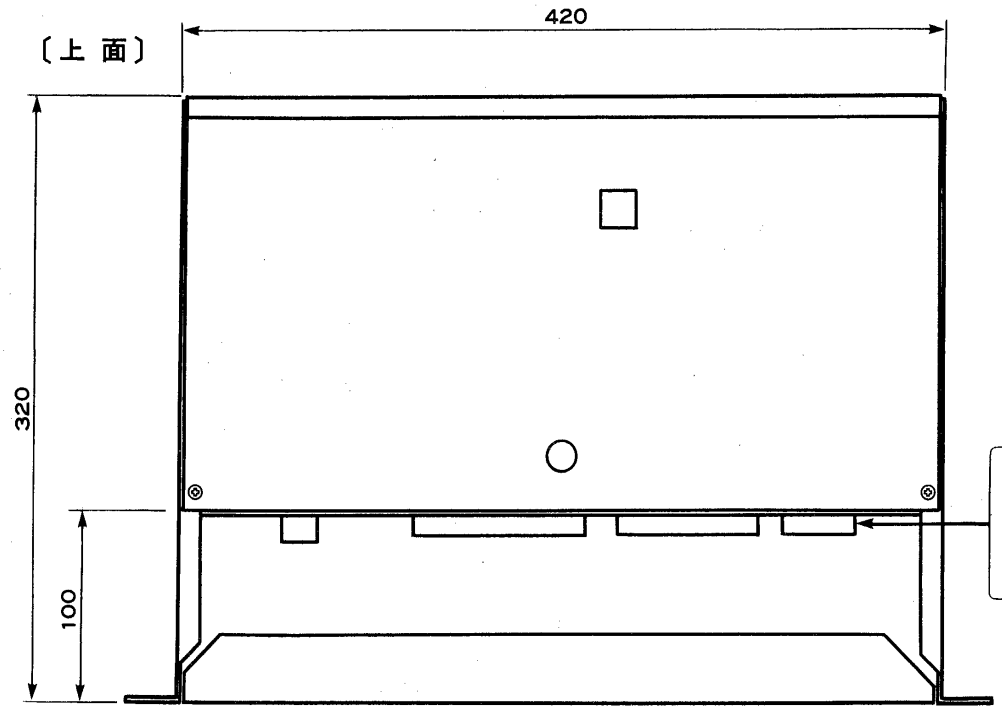
■1年に一度ぐらいは機器内部の掃除を販売店などにご相談ください。機器の内部にほこりのたまったまま、長い間掃除しないと火災や故障の原因となることがあります。特に、湿気の多くなる梅雨期の前に行うとより効果的です。

＜生産完了 2006年02月09日＞
ATCR-100R(2 / 10)

各部のなまえとはたらき、大きさ

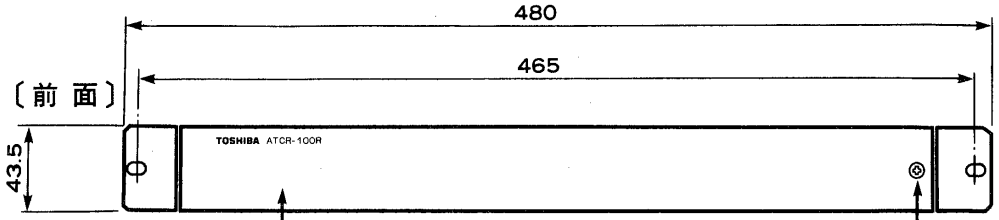
単位：mm

〔上 面〕



①端子部
- マルチリモコンおよび基本制御端子盤と接続する端子部です。

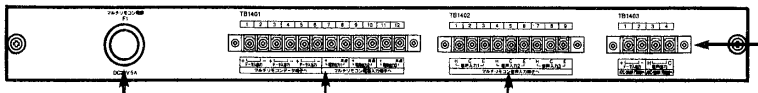
〔前 面〕



②前面パネル
- 端子部をカバーするパネルです。

③パネル止めねじ
- 前面パネルを開けるときはずします。

〔前面内部端子部〕

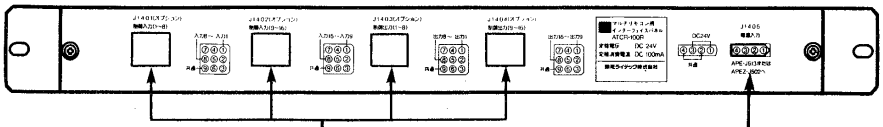


⑥基本制御端子盤用接続端子台（TB1403）
- 基本制御端子盤（ATC-200R）と接続するデータ入出力および音声出力端子です。

④ヒューズ（5A）
- マルチリモコンに供給する電源(DC24V)の保護用ヒューズです。

⑤マルチリモコン用接続端子台（TB1401，1402）
- マルチリモコンと接続するデータ入出力、電源出力（DC24V）および音声入力端子です。

〔背 面〕



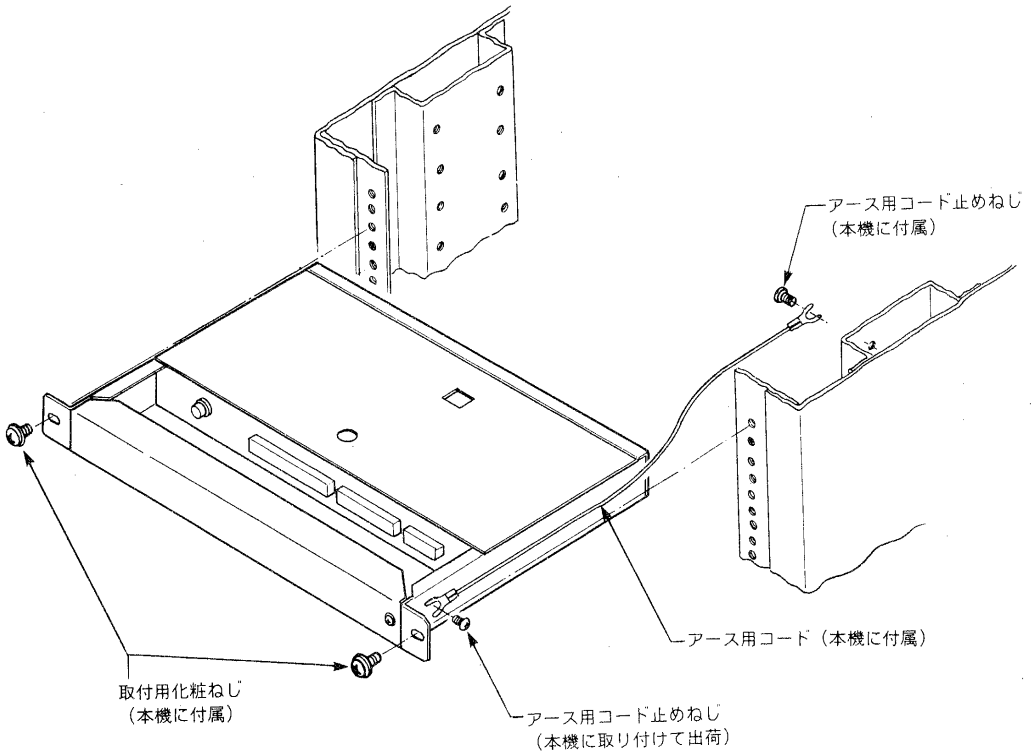
⑦制御入出力コネクタ取付穴
- 制御入出力コネクタ（特注扱い）の取付穴です。

⑧電源入力コネクタ（J1405）
- 電源DC24Vの入力コネクタです。

＜生産完了 2006年02月09日＞

設置のしかた

●下図のようにロッカー形非常放送アンプ本体に組み込んでください。
①アース用コードで本機とロッカー本体を接続します。
②取付用化粧ねじでロッカーに取り付けます。



接続のしかた

■本機が接続できるのは、次のシリーズのロッカー形非常放送アンプおよびマルチリモートコントローラです。

●適合ロッカー形非常放送アンプ
ALF-2004Rシリーズ……形名 ALF-2024R
ALF-1504Rシリーズ……形名 ALF-1524R

●適合マルチリモートコントローラ
マルチリモートコントローラ……形名 AARM-1000

■電源容量について

●本機およびマルチリモートコントローラの１台当りの消費電流は、次のとおりです。
本　機（ATCR-100R）……100mA
マルチリモートコントローラ（AARM-1000）……300mA

●本機および接続するマルチリモートコントローラの電源は、制御電源パネルより供給しますので、制御電源パネルの電源容量が足りない場合は、増設電源（APDZ-200）を追加または制御電源パネルを増設してください。

●制御電源パネルのみ時（出荷時）および、制御電源パネルに増設電源を組み込み時のマルチリモートコントローラの最大接続台数は、下表のとおりです。
（表２の台数より多く接続する場合は、増設電源を組み込みの上更に制御電源パネルを増設してください。）

表１：制御電源パネルのみ時のマルチリモートコントローラ最大接続台数

非常業務リモコン台数 ＼ 本体の出力回線数	20	30	40	50	60
0	3	2	2	1	
1	2				
2					

［増設電源の組み込みが必要］

表２：制御電源パネルに増設電源を組み込み時のマルチリモートコントローラ最大接続台数

非常業務リモコン台数 ＼ 本体の出力回線数	20	30	40	50	60	70	80	90	100
0	13	12	11	10	9	9	8	7	6
1	11	10	9	8	6	5	4	3	2
2	10	8	7	5	3	2			
3	8	6	4	2	1				
4	6	4	2						

［制御電源パネルの増設が必要］

＜生産完了 2006年02月09日＞
ATCR-100R (4 / 10)

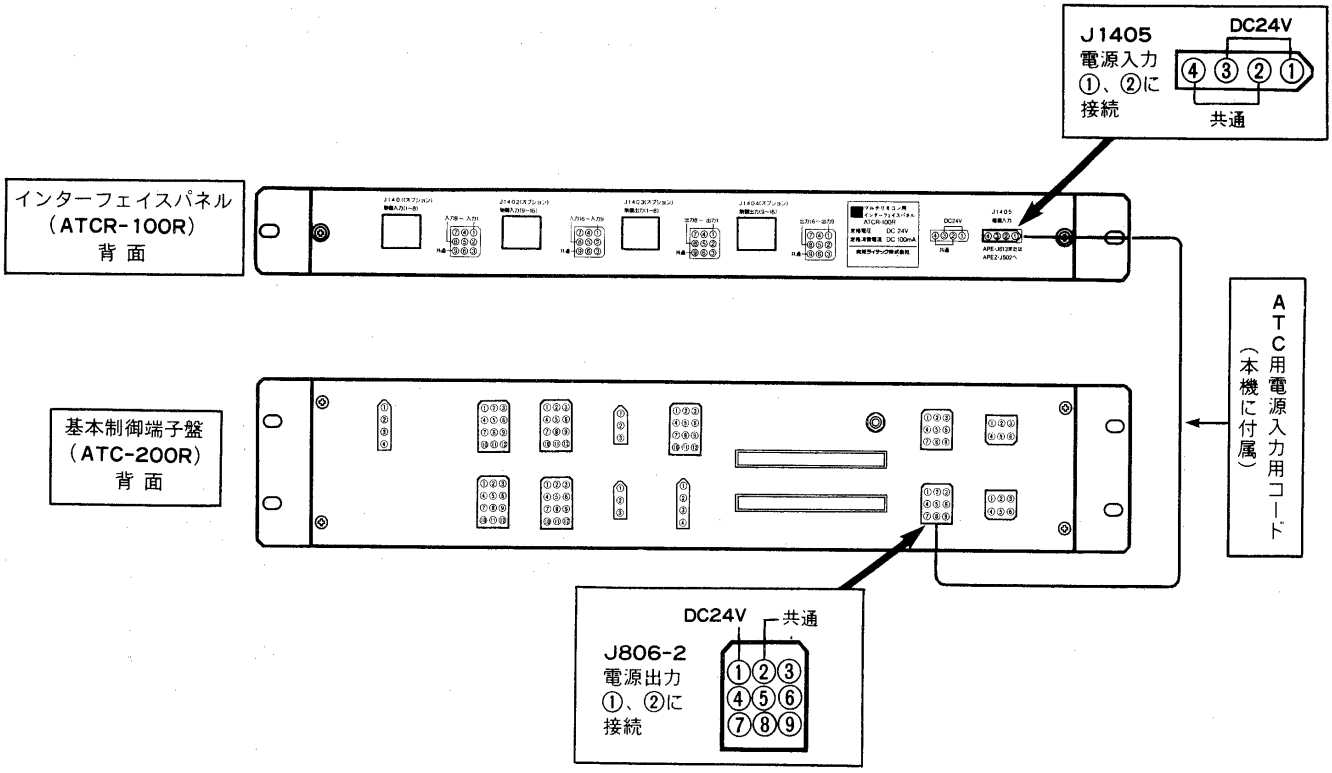
ロッカー形非常放送アンプ本体との接続

■電源の接続

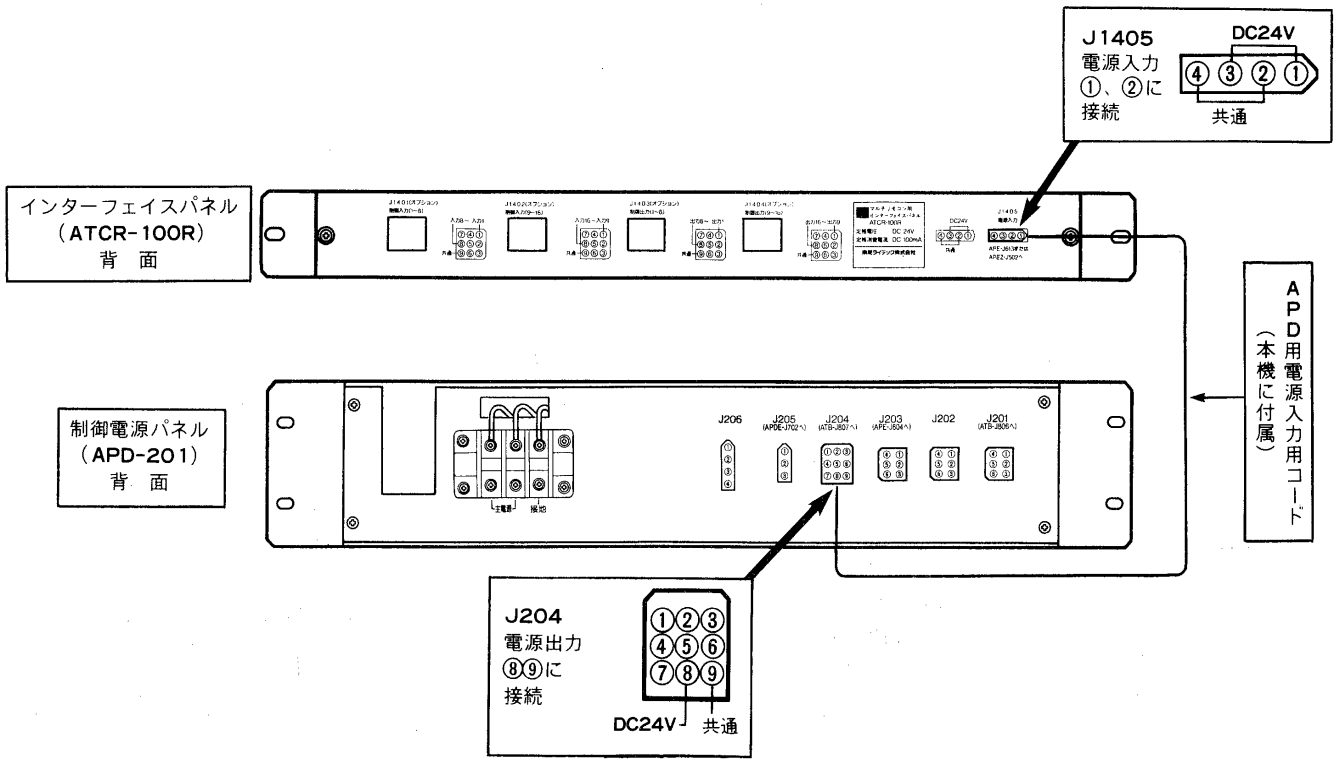
●制御電源パネルを増設しないときは、(1)のように、増設する場合は(2)のように接続してください。

●(1)用の接続ケーブルには ATC用 のシールが貼ってあります。
(2)用の接続ケーブルには APD用 のシールが貼ってあります。
間違えないようにご注意ください。

(1) 基本制御端子盤（ATC-200R）と接続の場合



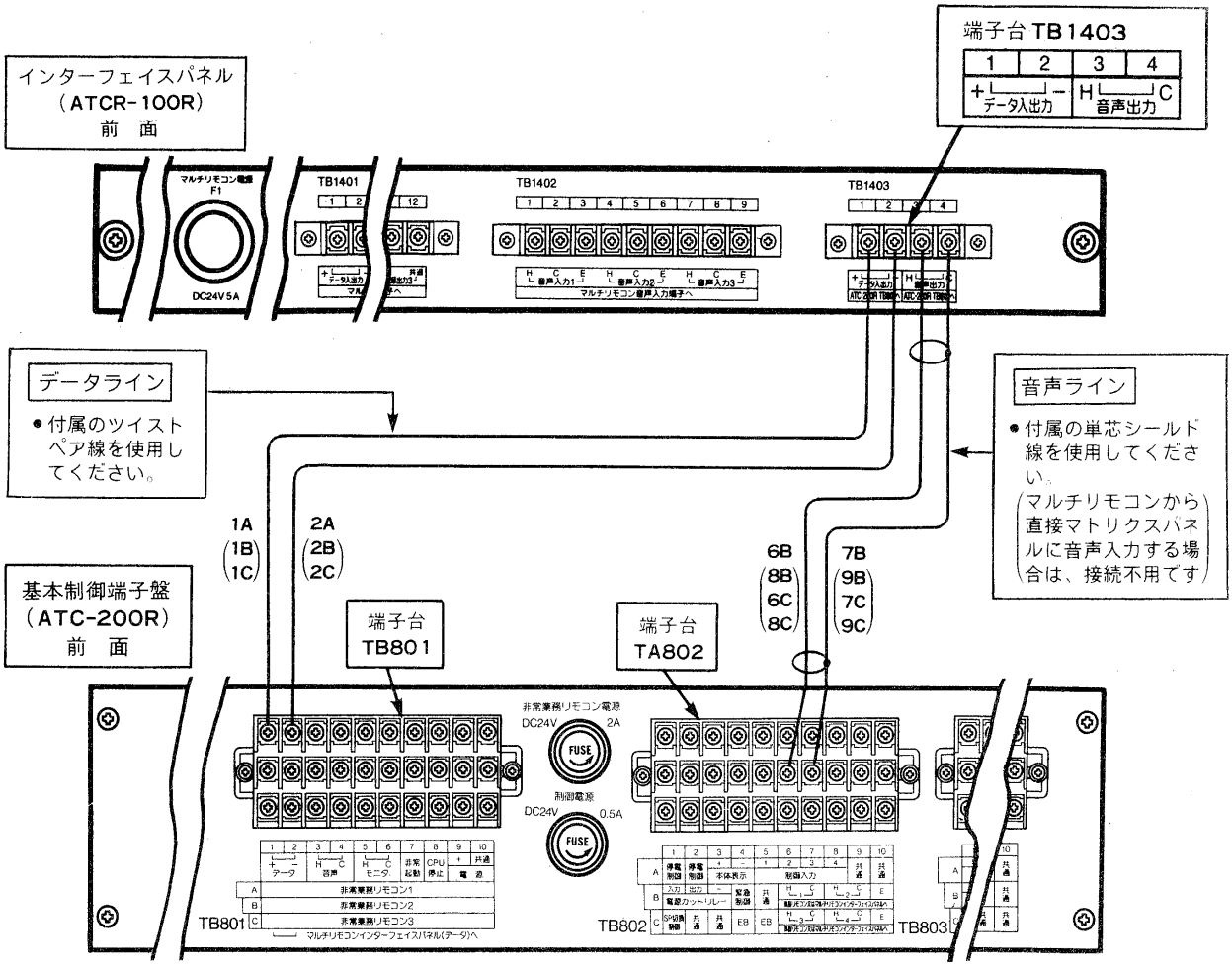
(2) 制御電源パネル（APD-201）と接続の場合（制御電源パネル増設のとき）



＜生産完了 2006年02月09日＞

■データライン、音声ラインの接続

●本機の端子台と基本制御端子盤（ATC-200R）の端子台とを次のように接続してください。



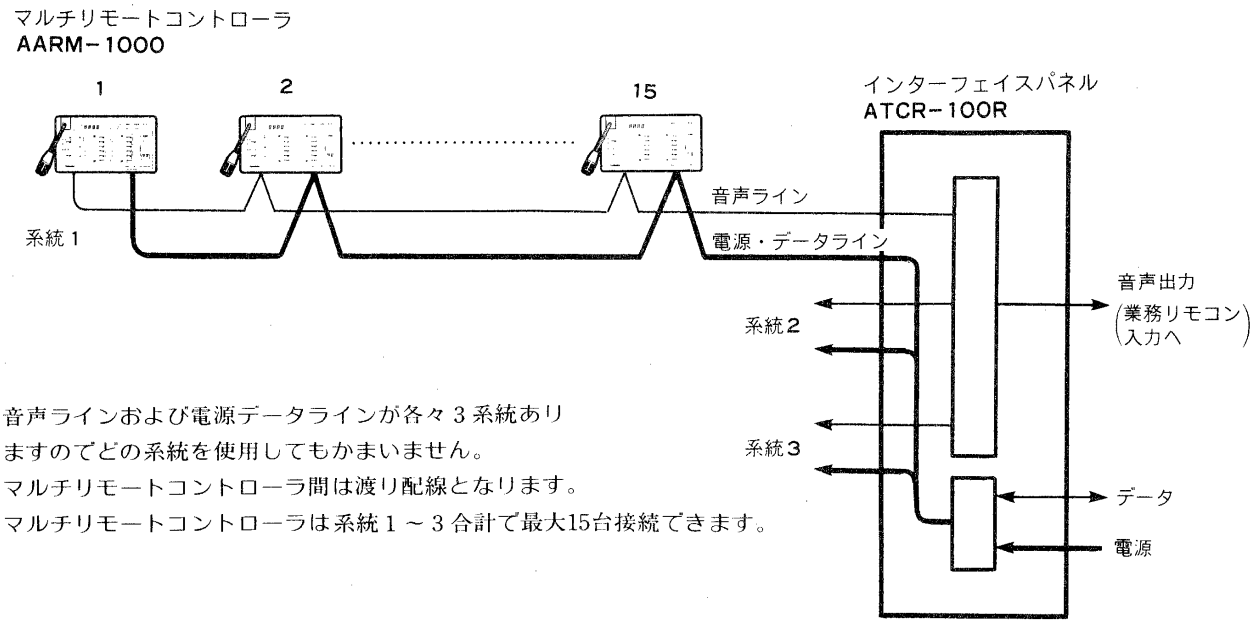
●データラインは、TB801の1Aと2A、1Bと2B、1Cと2Cのいずれかに接続してください。

●音声ラインは、TB802の6Bと7B、8Bと9B、6Cと7C、8Cと9Cのいずれかに接続してください。

マルチリモートコントローラとの接続

●マルチリモートコントローラとの接続方法は、次の２通りあります。

〔単元システムの場合〕

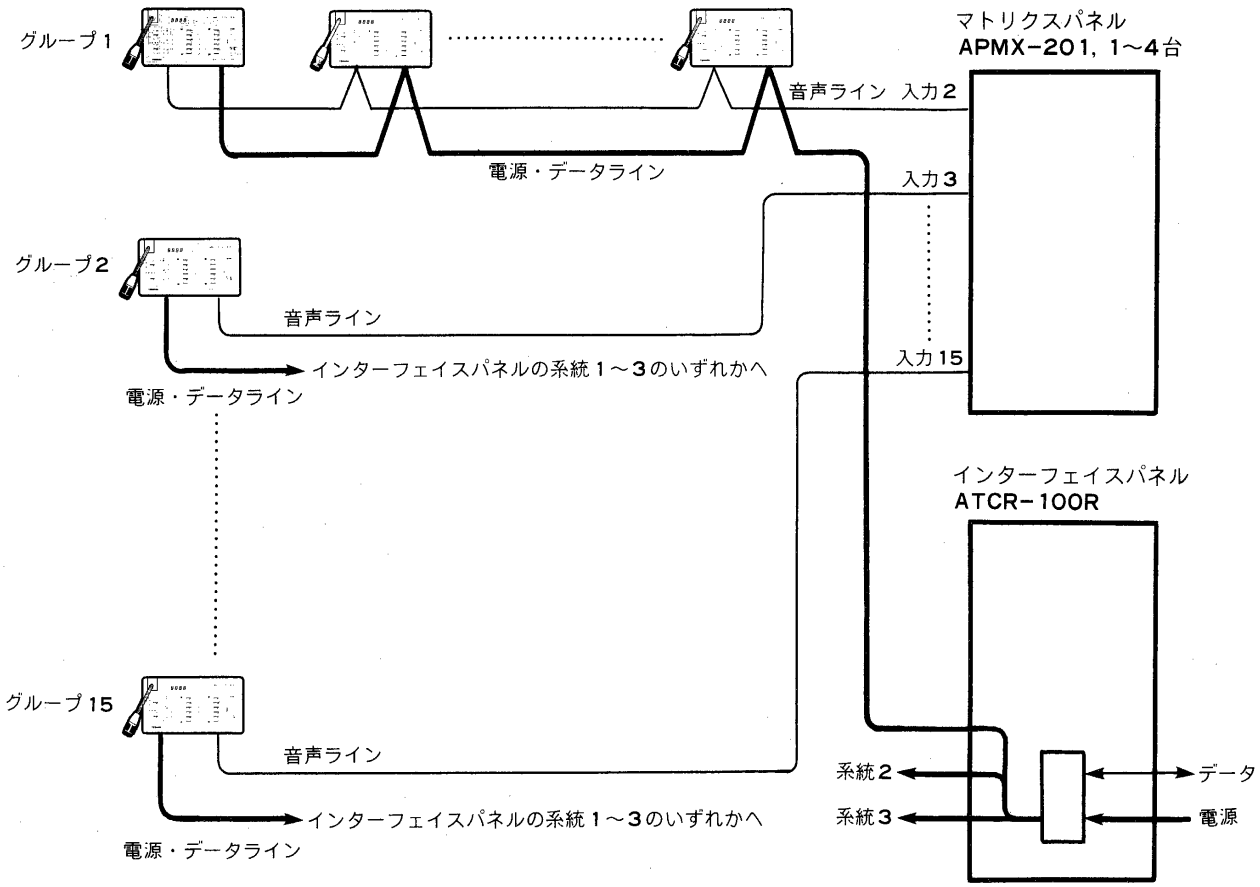


●音声ラインおよび電源データラインが各々３系統ありますのでどの系統を使用してもかまいません。

●マルチリモートコントローラ間は渡り配線となります。

●マルチリモートコントローラは系統１～３合計で最大15台接続できます。

〔多元システムの場合〕……入力マトリクスパネル使用時



- マルチリモートコントローラの音声ラインはグループごとにマトリクスパネルの音声入力に接続します。
- 電源・データラインは、インターフェイスパネルに接続します。
- マルチリモートコントローラは合計で最大15台接続できます。（グループ各々15台ではありません。）

■配線距離、使用電線は次のとおりです。

- 音声ライン　：2芯シールド線……1本
- 電源ライン　：ツイストペアケーブル……1対
- データライン：ツイストペアケーブル……1対

ご注意

- 音声ラインには、2芯シールド線を使用しないと音声ノイズが発生しますので必ず2芯シールド線を使用してください。
- データラインと電源ラインは、ツイストペア線を使用しないと誤動作や音声への伝送ノイズ混入の原因となりますので、必ずツイストペア線を使用してください。

■配線距離は1系統あたり最大800mです。

■許容線路抵抗値は、下記のとおりです。

- 1対で線路抵抗値がこの値以内にならないときは、2対以上使用して許容抵抗値以下になるようにしてください。

許容抵抗値

- 音声ライン（2芯シールド線1本当り）：最大50Ω（1系統あたり）
- データライン（ツイストペア線1対当り）：本機の合計接続台数によって異なり、下表のとおりです。
- 電源ライン（ツイストペア線1対当り）：1系統に接続する本機の台数によって異なり、下表のとおりです。

〔データライン許容抵抗値〕

本機の合計接続台数	最大許容抵抗値
1～5　台	50Ω
6～10 台	20Ω
11～15 台	15Ω

〔電源ライン許容抵抗値〕

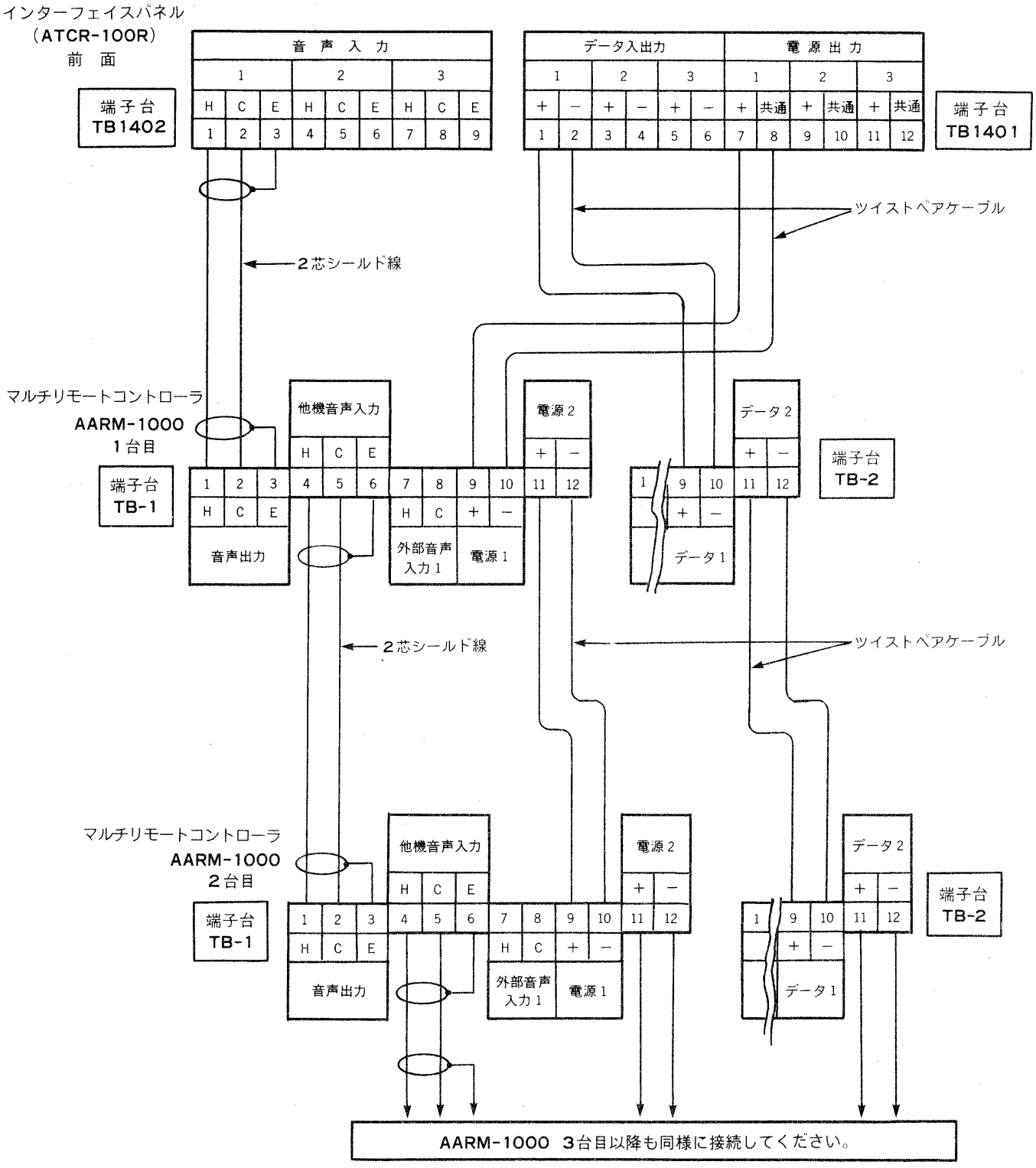
その系統の本機の接総台数	最大許容抵抗値	その系統の本機の接続台数	最大許容抵抗値
1 台	10Ω	6 台	1.6Ω
2 台	5Ω	7 台	1.4Ω
3 台	3.3Ω	8 台	1.2Ω
4 台	2.5Ω	9 台	1.1Ω
5 台	2Ω	10 台	1Ω

<生産完了 2006年02月09日>

■配線のしかた

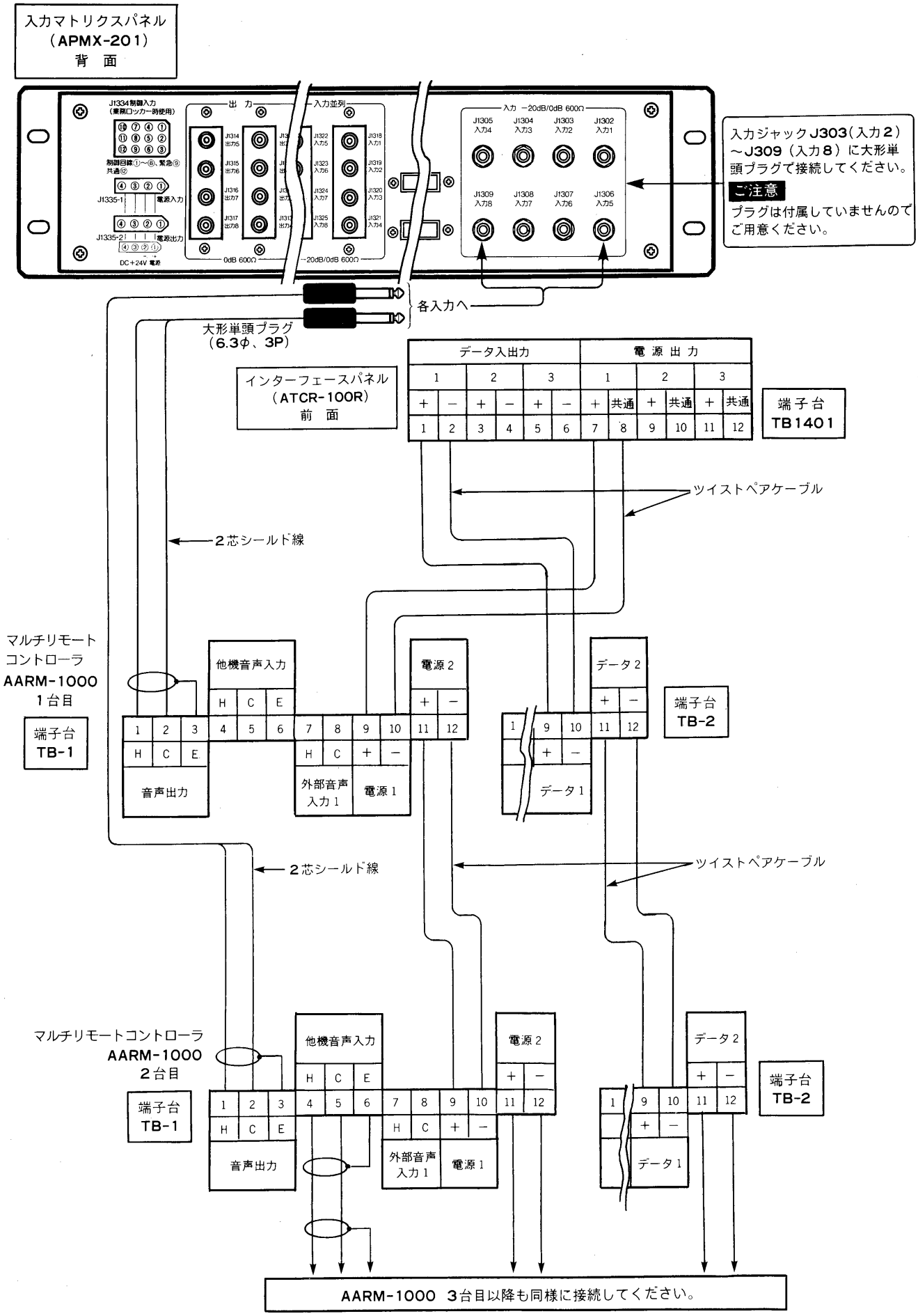
〔単元システムの場合〕

● 下図のとおり、マルチリモートコントローラと接続してください。



〔多元システムの場合〕

- 下図のとおりマルチリモートコントローラと接続してください。
  （マルチリモートコントローラの音声出力は、入力マトリクスパネルの入力に接続してください。）



修理サービス

ご使用中に異常が生じたときは、お使いになるのをやめ、お買いあげの販売店またはお近くの東芝お客様ご相談センターにご相談ください。なお、ご相談されるときま形名（ATCR-100R）およびお買いあげ時期をお忘れなくお知らせください。

仕　様

電源	DC24V（制御電源パネルより供給）
消費電流	DC100mA（マルチリモコンへの供給電流を除く）
マルチリモコン接続台数	最大15台（接続系統3系統）
音声入力	0dB　600Ω　平衡　3回路（内部ミキシング） （マルチリモコンの音声入力用）
音声出力	0dB　600Ω　平衡　1回路 （基本制御端子盤の業務リモコン入力へ出力）
配線本数 （マルチリモコン間）	音声ライン　：2芯シールド線　1本 データライン：ツイストペア線　1対 電源線　：ツイストペア線　1対
外観	材質：鋼板 塗装色：ブラウングレー（マンセル10YR4/1近似色）
付属品	電源入力用コード（基本制御端子盤用、1m）……1 電源入力用コード（制御電源パネル用、1m）……1 データライン用ツイストペア線（基本制御端子盤用、1m）……1 音声ライン用単芯シールド線（基本制御端子盤用、1m）……1 アース用コード（両端Y形圧着端子付、0.4m）……1 取付用化粧ねじ（M5×12）……2 アース用コード止めねじ（M4×8）……1 ヒューズ（5A）……1 取扱説明書……1 東芝お客様ご相談センター一覧表……1

東芝ライテック株式会社 システム事業部　〒140　東京都品川区南品川2丁目2番13号（南品川JNビル）TEL（03）5463−8779

お客様はお読みになったあとも必ず保存してください。

（11672）A
<生産完了 2006年02月09日>
ATCR-100R（10 / 10）